



こぎん刺し作家  
佐藤 ひづる

こぎん刺し作家  
佐藤 玲央奈

コロナ禍で様々な活動が制限される昨今。この企画では、「ヒト・モノ・コト」を繋げるため、私（地域おこし協力隊：川口）が、鶴田町で活動する「人材＝人材」（個人・企業・団体）をピックアップして「よそ者」目線で人物像を掘り下げ、不定期でご紹介します！

今回は鶴田町でこぎん刺しのクラフト作家「工房クレーン」として嫁姑で活躍されている、佐藤ひづるさんと佐藤玲央菜さんにお話を聞きました。

## 『工房クレーン』鶴という意味をもつ屋号、こぎん刺しの暖かさを届ける

### 『好き』をきっかけに “鶴”田町で始めてみた

お二人の活動について教えてください。

**ひづる** 私たちはこぎん刺し作家として活動しています。“工房クレーン.”という屋号には“鶴”という意味がありますが、私たちの住んでいる鶴田町からイメージをいただきました。現在は活動をはじめて3年目で、主にネットショップで商品を販売しています。あとはイベントに出店して作品を売ったり、ご注文いただいた商品を製作したりですね。ゆくゆくは伝統工芸士<sup>※</sup>になれるようにと思ひ、頑張っています。

※伝統工芸士になるには、産地に住み実務経験が12年以上必要などの要件があります。

こぎん刺し作家として活動を始めたきっかけを教えてください。

**ひづる** 以前から、手芸が好きでいろいろ作っていました。こぎん刺しも活動をはじめる前から興味があったのですが、難しいイメージがありなかなか手を出せなかったんです。でも、こぎん刺しに触れるにつれ、その暖かさを他の人にも知ってもらいたい、触れてもらいたい、という思いが強くなり製作をはじめました。その頃は作家として生業にするとということは考えていなかったんです。

**玲央菜** 私は岩手県出身で、弘前大学に通っていた時にこぎん刺しに出会いました。もともとハンドメイドのものが好きだったのですが、あるとき、友達がこぎん刺しのヘアゴムを付けていて、それがすごくかわいかったのが最初のきっかけです。それから結婚して青森に移り住んだのを機に自分でも製作をはじめました。

### 楽しみながら“自由”に製作

Atelier.craneの作品製作について教えてください。

**ひづる** はじめは本に書いてある通りに作っていました。でもある時に「こぎんは自由なんだよ」と声をかけてくださった方がいて、それをきっかけに今まで何か窮屈に感じていた製作が、ぐっと自分らしくなった気がします。糸も生地も模様も自分で自由に表現できるようになりました。鶴の舞橋やりんごの名刺入れを作ったこともあります。

伝統の赤地に白や紺地に白のものはもちろん素敵ですが、それだけに捉われずに製作できるのもこぎん刺しが若者男女に人気がある理由のようにも思います。



**玲央菜** こぎん刺しの模様を“モドコ”といいます。もどこがたくさん載っている“モドコ集”みたいな本があるのですが、それを見ながら作品のイメージを膨らませて、二人で相談しながら作品を作っています。急にふと、自分のイメージとぴったりくるデザインが思い浮かぶことがあって、すごく楽しいです。

### こぎんの良さを守りながら

これからの活動について教えてください。

**玲央菜** ご注文をたくさんいただけるととてもうれしいのですが、工場のように量を作っていくというイメージはないんです。一つ一つ、自分たちで作って、お義母さんの大切にしているこぎん刺しの暖かさを届けられるように、作品製作をしていきたいと思っています。あとはワークショップもしてみたいですね。人と関わる活動もしていきたいです。最近はインスタライブで日本全国のファンの人と交流したりしているんですよ。

**ひづる** 最近は注文が増えてきて、夜になると「早く明日にならないかな、明日になればまた製作できるな」と活動初期より時間が短く感じています(笑)。私たちの作品は「道の駅つるた 鶴の里あるじゃ・奥入瀬溪流館・道の駅奥入瀬ろまんパーク」でお買い求めいただけます。もし興味があればネットショップやホームページも覗いてみてください。

### 編集後記

とても柔らかい雰囲気をもつ「工房クレーン」のお二人でした。アトリエでは作品も拝見させていただいたのですが、大切にされているという“こぎんの暖かさ”とお二人の持つ“陽だまりのような優しい雰囲気”が「工房クレーン」の作品に現れるからこそファンの人がいるのだらうなと感じました。青森県の伝統工芸のこぎん刺しですが、鶴田町にも素敵な作家さんがいらっしゃるのはいちばんのことです！まだまだ鶴田町にも素敵な活動をされている方がたくさんいるので、任期中にできる限りお伝えしていきたいなと思っています。次回もお楽しみに！

### 工房クレーン

lit.link

(<https://qr.quei.jp/pv.php?b=3VlhKpT>)



◀公式ホームページ・公式オンラインショップ・各種ECサイトはこちらから

公式ホームページ



Instagram

